

精神病院法案外二件特別委員會議事速記録第五號

大正八年三月十四日(金曜日)午前十時二十七分開會
 ○委員長(侯爵花山院親家君) 御著席ヲ願ヒマス：是ヨリ開會イタシマス、結核豫防法案ノ質問ノ御續キヲ此際請ヒマス

○男爵高木兼寛君 尚ホ第一條ニ付テ念ノ爲メ何ッテ置キマスガ、本員ハ過日質問イタシタ時分ニ「患者又ハ其居住ノ場所ノ管理ヲ爲ス者」ト云フ字ヲ置クヨリモ、寧ロ患者又ハ其管理者、トアツタ方宜クナイカト云フコトヲ考ヘテ申述ベタノデアリマスガ、矢張り是ハ原文ノ儘ガ御便宜ト云フコトニ當局ハ御考ニナリマスカ

○政府委員(杉山四五郎君) 患者又ハ其居住ノ場所ノ管理ヲ爲ス者ト申シマスレバ、詰リ居住ノ場所ノ分解デアッテ居所、住所ノ管理ヲ爲ス者、詰リ一言ニ申セバ多クノ場合主ニ當リマスガ、法律ノ文字ニ斯ウ云フ風ニ書イタノデアリマス、是ハ法制局ノ方デ斯ウ云フ文字ニ現ハシマシタノデアリマスガ、マア大體ハ主ヲ指スト云フコトニ御了承ヲ願ヒマス、提案者ハ矢張り此方宜イト云フ考ヲ有ッテ居リマス

○男爵高木兼寛君 本案ノ第七條ニ付テ御尋ヲ致シマス、本條ニ於ケル事項ハ是ガナクテハ此條ニ掲ゲテアルコトヲ實行ナサルコトガ出来ナイ譯ニナルノデアリマセウカ、或ハ府縣制ノ所ニ依リマシテ内務大臣、即チ主務大臣ガ命令ヲ發シテ此事項ノ如キハ實行ナサルコトガ出来ハセヌカト云フヤウナ疑ガアルノデアリマスガ、ソレニ付テ伺ヒマス

○政府委員(杉山四五郎君) 少シク御問ノ要旨ヲ解シ兼ネマシタガ……
 ○男爵高木兼寛君 サウシマスト改メテ御伺ヒ申シマスガ、此第一項云々ト云フ規定ニ依リ共同設置ヲ命スル結核療養所ノ管理及經費分擔ノ方法ハ關係公共團體ノ協核ニ依リ之ヲ定ム協議調ハサルトキハ、主務大臣之ヲ定ム之ヲ精神病院法ノ第一條ノ所ト當嵌メテ見マスト、コナラハ公共團體ガ致シマスノニ主務大臣ガ直接デナケレバイテマセヌカト云フコトヲ、言ヒ廻ハシガマゾウゴザイマスガ、御尋ニ致シマシタ

○政府委員(杉山四五郎君) 精神病院法第一條ハ唯今高木男爵ノ仰セノ通り「必要ト認ムルトキハ二以上ノ道府縣ヲ指定シ共同設置ヲ命スルコトヲ妨ケス」其第三項ニ持テ行キマシテ「第一項但書ノ規定ニ依リ共同設置ヲ命

シタル精神病院ノ管理及費用分擔ノ方法ハ關係地方長官ノ協議ニ依リ之ヲ定ム協議調ハサルトキハ、主務大臣之ヲ定ム」ト斯ウアリマスニ對シテハ、過日此委員會ニ於キマシテ江木先生ヨリ、是ハ府縣組合ト云フ、府縣制ノ明文ガアルカラ、ソレニ依ッテヤッテモ宜イデハナイカ、否ソレデヤラセラル方ガ府縣ノ自治ヲ認メタモ、デアアルカラ、其方ガ寧ロ至當デアルト云フ御意見デアリマシタノデアリマス、其見地カラ出發イタシマスレバ此第七條ニ於キマシテモ市町村制ニ市町村ノ組合ト云フコトノ規定ガゴザイマスカラ、同ジ筆法デ矢張り出來ルドラウト思ヒマス、其事ダケ簡單ニ出來ル出來ナイト云フ問題ニ付キマシテハ出來ルト云フコトヲ御答ヘ申シマス、唯今日江木先生ガ御出デニナリマセヌガ、此機會ニ於テ一言申上ゲテ、後ホド又御出デニナリマシタラバ江木先生ニモ此點ハ申上ゲタイト思ウツテ主務大臣ガ必要ト認メテ二以上ノ道府縣ヲ指定シ共同設置ヲ命ズルト云フ場合ニナリマスト云フコト、國ノ事務ヲ行フ國ノ謂ハユル設置デアリマスカラ道府縣ガ之ヲ經營イタシマシテモ、其關係カラシマシテモ、第二條ニ精神病院ニ強制入院ト云フコトノ規定モアリマスカラ、此規定ニ依ッテ強制入院ガ出來ル、ソレカラ經費ニ對スル補助ハ第三條ノ適用ヲ受ケテ補助ヲ受ケマス、第四條ノ入院者ニ對シテ必要ナル所ノ處置モ出來ル、又費用ノ徵收ニ付テモ第五條ノ明文ニ依ッテ徵收ガ出來マス、所ガ道府縣ノ謂ハユル組合ト云フコトデ出來マスト、是ハ公共團體ノ機關デアリマスカラ、此法ニ依ッテ當然與ヘラレル所ノ斯ウ云フ風ナ二條三條四條ト云フ所ノ適用ヲ受ケラレマセヌト云フ結果ニナル、恰モソレト同ジ筆法デ結核豫防法ノ第七條デ市町村ノ組合ト云フ、サウ云フ風ナ例ノ組合デアリマスト、此法ノ色々ノ條項ノ適用ヲ受ケラレナイト云フ結果ニナルドラウト思ヒマス、ソコダケ違ヒマス

○男爵高木兼寛君 出來ヌモノガ……
 ○政府委員(杉山四五郎君) 出來ヌモノガ……組合デ造ルコトハ出來マスガ、組合デ造ツタモノハ組合ノ機關デアリマシテ國ノ結核病ニ付テ療養所デアリマセヌカラ、此法ニ依ッテ色々ノ條文ノ適用ガ直ガ出來ナイ、ソレダケノ相違ガアリマス

○男爵高木兼寛君 サウナリマス、此通りデアルト國ノ設立シタルモノト云フコトニナルノデスカ、矢張り公共團體ノモノデハナイカト思フノデスカ、斯ウ云フ場合ハ國ノ病院ト

稱スルコトニナルノデアリマスカ
 ○政府委員(杉山四五郎君) 國ノ事務デアリマスシ、從ッテ其營造物ガ此法ニ依ッテ行キマスレバ國ノ營造物デアリマス、所ガ府縣ノ組合デアリマスレバ府縣ノ謂ハユル營造物デアッテ、又結核ニシマスレバ其市ノ營造物ニナル、ソレダケノ違ガアリマス

○男爵高木兼寛君 國ノ營造物ヲ地方費ノ負擔デスルト云フコトニナッテ何ダケ都合ガ惡クナリハセヌカト思ヒマスガ、ソレデ差支ナイノデアリマスガ、私ハ其邊ニ疎イガ、第二項ニ依ッテ見ルト、經費ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トスル、ソレデ國ガスルト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(杉山四五郎君) 是ハ負擔ダケハ公共團體ニ命ジマスガ、ソレガ爲ニ國ノ營造物タルコトハ妨ゲナイ、恰モ道路下同ジコトデ、道路法ニ丁度サウ云フ方法ノ趣旨ガ書イテアリマス

○男爵高木兼寛君 然レバ組合ノ方デ之ヲ行フト云フコトニナレバ地方ノモノトナルガ故ニ他ノ箇條ニ差障リヲ生ズルト云フ意味デスカ
 ○政府委員(杉山四五郎君) 御問ノ通りデアリマス、詰リ此法ガ適用スベク豫期シデアリマスガ、サウナリマス適用ガ出來ナイ
 ○男爵高木兼寛君 然レバ政府委員ノ見込デハ此第三項ヲ存ゼザルハ不可ナリ、無クテハナラヌモノダ、之ヲ削除スルコトニナッテハ相濟マヌ、斯ウ云フ意味デ御居デナサレマスカ
 ○政府委員(杉山四五郎君) 御問ノ通りデアリマス、此點ニ付キマシテハ、丁度今御問ガ出マシタノデ申上ゲマシタガ、實ハ精神病院法案ノ時ニ此事ヲ申上ゲタカッタノデスカ、ツイソレマデニ運ビ兼ネマシテ甚ダ恐縮イタシマス
 ○男爵高木兼寛君 重ネテ諄イヤウデスカ、精神病院法ノ第一條ノ第三項ト云フモノモ結核豫防法案ノ第二項ナルモノモ此儘存置カザレバ本法ヲ施行スル上ニ差支ヲ生ズルト云フ意見デスカ
 ○政府委員(杉山四五郎君) 御問ノ通りデゴザイマス
 ○男爵高木兼寛君 其理由ハ是ガ地方設置ノモノト相成ッテ國ノ營造物トナラヌガ故ニ、ト斯ウナリマスガ
 ○政府委員(杉山四五郎君) 精神病院法案ノ方ノ第一條ニ「主務大臣ハ北海道又ハ府縣ニ對シ精神病院ノ設置ヲ命スルコトヲ得」トアリマスデアリマスカラ、トアリマス、

デアリマスカラ是マデノ條文ハ無論當然行ハレル譯ニナリマス、但シ必要ト認ムル時ハ二以上ノ道府縣ヲ指定シ共同設置ヲ命スルコトヲ妨ケス之ヲ假ニ取テ仕舞ヘバ府縣組合ノ方デ行クトナリマスト云フト、此方ノ第二條ヤ、第三條ヤ、第四條、第五條ト云フモノガ適用サレマセヌ、其府縣組合ガ造リマスル所ノ精神病院ニハ、ソレダケノ違ヒガアルト云フデアリマス

○北里柴三郎君 此第七條ノ二以上ノ公共團體ヲ指定シ云々トアリマスノハ是ハナンデスカ、一縣内ノコトデアリマスカ、又ハ二縣ナラニ縣ヲ一結ニ合致シテ斯ウ云フコトヲヤラセヤウ、斯ウ云フデアリマス

○政府委員(杉山四五郎君) 唯今ノ御尋ネハ結核ノ方デアリマス

○北里柴三郎君 結核デアリマス

○政府委員(杉山四五郎君) ソレハ一縣内トモ、一府縣内トモ限リマセヌ

○北里柴三郎君 サウスルト精神病院法案ノ二以上ノ道府縣ニ云々トアリマスヤウナ風ト同ジヤウニヤラセヤウト云フデアリマス、結核療養所ヲ...

○政府委員(杉山四五郎君) 精神病院ノ方ハ道府縣ヲ單位ニ致シテ居リマス、道府縣ノ經營ト云フコトヲ豫想シテ居リマス、デアルガ一道、一府縣ニ一ツヅ、ト云フコトヲ原則ニ致シマスルガ、負擔等ノ關係ヲ慮リマシテ、例外トシテ二府縣聯合デ造ラセルト云フノガ精神病院ノ目的、ソレカラ結核方ハ市ヲ、人口五万以上ノ市ヲ單位トシテ結核療養所ヲ造ラセル、併ナガラ場合ニ依テハ負擔ノ關係等モ斟酌イタシマシテ、二以上ノ市聯合デ造ラセルコトモアル、單位ハ道府縣ト少シノ區別ハアリマスケレドモ、聯合デ造ラセルト云フコトノ理由ハ同一デアリマス、尙未補足シテ置キマスルガ、二以上ノ... 結核ノ方ノ二以上ノ公共團體ト云フ中ニハ幾多ノ組ミ、合セ方ガアルダラウト思ヒマス、例ヘバ市ト隣接セル所ノ町、或ハ市ト市、或ハ府縣ト市、或ハ町ト町ト云フヤウナ場合モ無論アリ得ルデアリマスカラ、少シク其所ニナリマスト云フト先程申シマシタガ、道府縣ト府縣道市ト組ミ、合セルノトモ違ヒマセウ、併シ大體ノ方針ハ負擔關係カラ出テ居リマス

○北里柴三郎君 精神病者トカ、若クハ癩患者トカ云フヤウノモノハ數ニ於テモ結核病者ニ比レバ非常ニ少イモノデゴザイマスガ、結核病者ト云フモノハ各府縣ニ、尤モ市トカ何トカ云フ所ハ田舎ノ方ニ比レバ差ハアリマス、免ニ角各府縣ニ蔓延シテ居ル所ノモノデ、即チ内務大臣ノ本會議サレテ通リニ、患者ニシテハ五十万以上モ現在アルト云フヤウナ數ニナテ居ルデアリマスカラ、ソレヲ隣縣

ト合置ノ療養所ヲ拵ヘルト云フノ必要ガ何處ニアルノデアリマセウカ、各縣ナラ各縣デヤラスルダケノ必要ガアルト本員等ハ認メルデアリマス、唯今ノ市ト市トカ、或ハ市ト村トカ、町トカ云フ合併ト云フハ、一縣内ノコトデ、一府縣内ノコトト仰シヤルノデアリマス、又ハ他ノ縣ノ市ト、ソレカラ第二ノ縣ノ市トヲ合併スルコトモ矢張りアルト云フ思召デアリマス

○政府委員(杉山四五郎君) 是等ハ實際ノ問題ニナテ參リマスルガ、御説ノ如ク大體ハ先ヅ同縣内ノ市、隣接スル所ノ市、サウ云フヤウナ場合ガ多カラウト存ジマス、市ト縣ガ組合ト云フヤウナコトハ唯法文ノ解釋ヲ申シタノデ、實際問題トシテハアルマイト思フ

○永田秀次郎君 一二條文ニ付テ御尋シテ見タイト思フデアリマス、結核豫防法ノ第二條ノ第二項デ、醫者ノ指示ニ從テ消毒又ハ豫防方法ヲ行ハナイト云フ場合ニ對シテ、別段是ニハ制裁ガナイヤウデアリマスガ、トラホームニ付テハ同ジヤウナ場合ニ制裁ヲ付シテ、ソレヨリモ比較的強イ意味ニ於ケル弊害ガアラウカト思フ、結核豫防法ニ其制裁ヲ附セナイト云フニ付テハ、何カ當局デ之ヲ區別ヲ設ケルニ付テノ意見ガアルデアリマセウカ

○政府委員(杉山四五郎君) 至極御尤モナ御質問ト存ジマスルガ、實ハ二條ト三條、四條ガ關係シテ居ルデアリマス、二條ノヤウナ御尋ノ第二項ノ前項ノ規定ニ依リ指示ヲ受ケタル者ハ其ノ指示ニ從テ消毒其他ノ豫防方法ヲ行フヘシデ若シ豫防方法ヲ第三條ニ行ハナイト云フ時分ニハ當該官吏又ハ吏員ニ申告ヲサセル、申告シマシタ場合ニ於テ行政官廳ハ自家屋物件ノ消毒其他ノ豫防方法ヲ施行スルカ、又ハ施行セシメル、斯ウ云フヤウニ實ハ二條ノ第二項、三條、四條ト關聯スル意味ニ於テ立法シテ居ルノデアリマス、ソレデ實ハ此方ニハ制裁ハ置キマセヌデ、結局十五條ニ第四條ノ規定ニ依ル行政官廳ノ命令ニ違反シタル者ハ科料ニ處ス此方デ制裁ヲ附ス、斯ウ云フ風ニ致シテ居マリス

○永田秀次郎君 尙未御尋ネシタイノデアリマスガ、此第六條デ建物ノ使用ヲ制限スル時分ハ地方長官ガ之ニ當ルト云フコトニナテ居テ、第五條ニ職業ニ從事スル者ヲ禁止スルト云フヤウナ大分重大ナル事項ヲ行政官廳ニヤラスト云フコトニナテ居テ、此行政官廳デヤラスコトト、地方長官ガヤルト云フ、斯ウ區別サレテ居ルモノ、中デ却テ重イモノヲ行政官廳デヤラレ、輕イモノヲ地方官廳デヤルト云フ風ニチヨット見エル感ジガアリマスガ、是ハドウ云フ理由ニ基クデアリマス

○政府委員(杉山四五郎君) 此第五條ノ行政官廳ハ内務大臣デ、ソレカラ地方長官ト云フコトヲ豫想シテ居リマ

ス、ソレデ内務大臣ノ方ハ其事項ヲ行フコトヲ得ト云フ此事ニ於テハ施行命令ヲ出スベキコトヲ豫想シテ居リマスノデ、ソレカラ地方長官ノ方ハ事實愛ニアリマス所ノ事項ヲ行ハシムルト云フ意味デゴザイマスノデ、行政長官ト云フノハ内務大臣ノ地方長官ヲ含ムト云フ意味ニ御了承ヲ願ヒマス

○永田秀次郎君 警察署ナンカラ含ムヤウナ御考ハ無いデアリマス

○政府委員(杉山四五郎君) ソレハ豫想シテ居ラヌノデアリマス

○永田秀次郎君 此結核豫防法ノ中デ國庫ガ補助スルト云フヤウナ場合ニ付テ、或ハ六分ノ一乃至二分ノ一ト規定シタリ、或ハ二分ノ一以内ト云フ風ニ規定シタリ、或ハ四分ノ一ト云フ風ニ規定シテ甚ダ錯綜シテ居ルヤウニ考ヘルデアリマス、是ハ相當ノ理由アリテ、斯ウ種々ニ區別サレタモノデアリマス、其邊ノ理由ガアリマスレバ、承リタイト思ヒマ

○政府委員(杉山四五郎君) 第九條ノ規定ハ是ハ大正二年ノ法律第十六號人口三十万以上ノ市ニ設置ヲ命ジマスル結核療養所ノ規定ニモ矢張り之ト同ジ規定ガアリマ

スノデ、ソレカラ勅令ノ定ムル所ト云フ中ニハ詰リ新設費、創設費、擴張費、是等ハ二分ノ一ト云フ考ヲ有テ居リマス、經常費ハ六分ノ一ト云フ考ヲ有テ居リマス、ソコデ第九條ノ方ハ六分ノ一乃至二分ノ一ト云フ風ニシテ、第十條ハ主トシテ新設、創設ト云フ場合デアリマスカラ、此經費ヲ二分ノ一位ト云フヤウニ見テ居ル次第デアリマス、別ニ深い意味モアリマセヌ

○男爵高木兼寛君 未ダ私ハ十二分ニ會得シマセヌカラ、重ネテ精神病院第一條ニ付テ御尋シタイノデアリマスガ、組合法ニ依テ設立シタルモノトナレバ、此法律ノ範圍ノ外ニ出テシマセウガ故ニ都合ガ好クナイ、即チ組合法ニ依テヤルト、此法律デヤルトハ自ラ性質ガ違テ來ル、ソレ故ニ是ガ都合ガ惡イト云フ意味デ御答辯ニナッタノデセウカ、二以上ノ云々トアッテ、是カラ下ガ組合法ニナルガ如キ疑ガ起ルノデアリマス、是ハ本員ハ實ハ能ク分ラナイ、ソレデスカラ一方ガ國立ノ建造物トナリ、一方ガ地方ノ建造物トナリ、性質ガ分レテ居ルカラ不都合ダ、斯ウ云フ意味デアリマス

○政府委員(杉山四五郎君) 斯ウナルンデスネ、詰リ私ノ先ホド申上ゲ方ガ足リナカタノダラウト思ヒマスガ、精神病院法ニ依テ二以上ノ道府縣ヲ指定シ共同設置ヲ命ジマスレバ、此法ニ依テ造ラシムルノデアリマス、國ノ營造物デアルガ故ニ第二條、三條、四條ノ適用ヲ受ケシメラレ、併ナガラ府縣制ノ所謂府縣組合デヤテハ府縣ノ營造

物デアアルカラ、二條、三條、四條ノ適用ハ受ケナイ、ソレデ勢ヒ但書ヲ削リタリ、第三項ヲ削ルトイカスト、斯ウ申上ゲナケレバナラス、併ナガラ是ハ少シ懇談のニナリマスガ、第七條ニ依リ主務大臣ニ於テ適當ト認ムルモノハ第一條ノ規定ニ依リ設置スルモノト看做ス、斯ウ云フ規定ガアリマスカラ、何レ府縣聯合テ建アルモノデアリマスレバ、相當適當ナモノニ違ヒナイ、責任アル地方長官ノ具申ガアリマスレバ、此七條ノ規定ニ依テ出來ルト思フデアリマス、組合デアッテモ、サウスレバ差支ナイデアリマス

○男爵高木兼寛君 差支ナイ
○政府委員(杉山四五郎君) 先ホド申上ゲマシタコトハ足リマセヌカラ、補足シテ置キマス

○男爵高木兼寛君 ソレカラ一條ノ第三項ニ載ッテ居ルモノハ削ッテモ差支ナイ
○政府委員(杉山四五郎君) サウデアリマス

○男爵高木兼寛君 サウナリマスト結核豫防法ノ第七條ハドウナリマス
○政府委員(杉山四五郎君) 尙ホ申上ゲテ置キマスガ第七條ノ三項ヲ削ルトナレバ、但書ノ方ヲ削ッタ方ガ宜イノデス、但シ必要ト認ムルトキハ二以上ノ公共團體ヲ指定シ共同設置ヲ命スルコトヲ妨ケス、是ハ立法技術ノ事實デゴサイマスガ、サウセヌト徹底セヌデアリマス

○男爵高木兼寛君 是モ無クナッテ宜シイ...
○政府委員(杉山四五郎君) ハイ

○男爵高木兼寛君 第七條デスネ、肺結核豫防法ノ第七條ノ第二項ハ是ハドウデアリマスガ、是モ削ッテ置イテ宜イデアリマスガ

○委員長(侯爵花山院親家君) 速記ヲ止メテ...
○委員長(侯爵花山院親家君) ソレデハ暫ク懇談會ニ致シマス

〔速記中止〕
○江木千之君 チョット内務大臣ニ伺ヒタイ、第七條ニ「公共團體ニ對シ肺結核療養所ノ設置ヲ命スルコトヲ得、主務大臣ガサウ云フコトガ出來ル、但シ必要ト認ムルトキハ二以上ノ公共團體ヲ指定シ共同設置ヲ命スルコトヲ妨ケス、是ハドウモ行政ノ監督ノ上カラ言ッテモ府縣ノ公共團體ニ療養所ノ設置ヲ命ズルデアリマスカラ、主務大臣ハ府縣知事ニ訓令シテ、府縣知事ガ其療養所ノ設置ヲ公共團體ニ命ズルヤウニナシタラドウデアリマセウカ、又必要ト認ムル時ハ二以上ノ公共團體ヲシテ其設置ヲ命ズルコトヲ得トスレバ宜イ、是モ矢張り必要ガアレバ、府縣知事ニ訓令シ

テ府縣知事ガ二以上ノ公共團體ヲ指定シテ設置ヲ命ズルト云フコトニスレバ、是ハ市制町村制ニ依テ公益上必要アル場合ニハ、府縣知事ガ命ズルコトガ出來ルデアリマスカラ、サウスルト茲ニ公共團體ガ協議デアルナドト云フコトモ、市制町村制ノ規定ニ依ッテ言ヘルヤウニナルデアリマスガ、或ハ是ハ特ニ府縣内ノコトデアルケレドモ、主務大臣ガドウシテモ命ジナクチャナラヌト云フヤウナ何カ特ニ必要ガアリマセウカ

○國務大臣(床次竹二郎君) 是ハ御話ノ如ク必シモ内務大臣ガヤラナクテモ知事ヲ通ジテモ差支アリマセヌガ、併シ此結核療養所ノ如キハ數ノ少イコトデアリマスシ、シマスノデ一ツノ先例ガゴザイマスガ、大正二年法律十六號ニ斯ウ云フ規定ガアリマスカラ、ソレヲ襲ウテ實ハヤリマシタ、其法律十六號肺結核療養所ノ設置及國庫補助ニ關スル規定、是ニ人口三十万以上ノ市ニ對シ主務大臣ヨリ療養所ノ設置ヲ命ズルコトヲ得、サウデアリマスカラマアソレデ宜クハアルマイカト云フヤウナ考デアリマス、必シモ知事ノ手ヲ經ルト云フコトハ無論ゴザイマセヌ

○江木千之君 是ハマア矢張り自治體ノ協議ニ任セテアリマスカラ、モウ自治體ノ權限ニ、市町村制ニ依ッテモ同ジコトデアリマスカラ、其處ニ差ハ無イデアリマスカラ強ヒテ申ス譯デヤ無イデアリマスガ、府縣知事ガ訓令サレ、バ出來ルコトデアリマスカラ、特ニ法律ヲ以テ規定シテ置カヌデモ宜クハナイカ、市町村制ニ依ッテ働キハ十分出來ルガ、斯ウ云フ問題ガ起テ來タ時ニチョットハッキリ説明スルノ理由ガ薄イト思ウテ伺ッタデアリマスガ、自治體ノ權限ニ差ハナイデアリマスカラ強ヒテ申ス譯デヤナイ

○委員長(侯爵花山院親家君) ソレデヤ休憩イタシマス
午後零時七分休憩
午後二時四十五分散會

出席者左ノ如シ
委員長 侯爵花山院 親家君
副委員長 北里 柴三郎君
委員 子爵堤 雄長君
子爵米倉 昌達君
男爵高木 兼寛君
江木 千之君
男爵岩佐 新君
永田 秀次郎君
大森 慶次郎君

國務大臣 内務大臣 床次 竹二郎君
政府委員 内務省衛生局長 杉山 四五郎君

大正八年三月十七日印刷

大正八年三月十八日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局